

BX15/BXS10T/BXS15作動油交換手順



用意する物

- スパナ (サイズ14・17) ・油受け
- 作動油 (ISO VG22) 約100CC

手順

- 1、作業の行ないやすい場所で行なってください
- 2、テーブルは、一番下がっている状態にします
- 3、矢印Aから見ていただきスパナ (14) で高圧ホースを外してください。(写真1参照)
- 4、ペダルを踏むと、外した高圧ホースから作動油が出てきますので、油受けを使用してください (注意)
勢い良く踏むと、作動油が勢い良く吹き出ます。
- 5、作動油が出きったら、高圧ホースを取付けて下さい。
- 6、矢印Bの給油口のボルトをスパナ (17) で外します。(写真2参照)
- 7、テーブルが一番下に下がっている事を確認し作動油を入れてください (注意)
スポイト等、先の細い物を使うと便利です
- 8、ボルトを取り付けます
- 9、下降レバーを握ったまま、ペダルを20回程度ポンピングエア抜きをしてください
- 10、エアが抜けると、テーブルは上昇します (注意)
一番上に上がった状態で、数度踏み込むとしっかりエアが抜けます。
- 11、一番下から、ペダルをポンピングさせ約15回程度で一番上まで上がれば終了です (注意)
20回以上の場合、9,10を繰り返し行なってください
何度行なっても解消しない場合はご購入頂きました販売店様にご連絡下さい



写真1

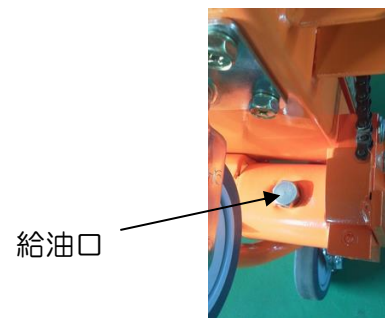


写真2

(注意)
作動油の交換は、リフトが立っている状態で行なってください。
寝かせると全て作動油が抜けません。